

古文書史料目録

第 34 号

和算関係資料目録

名和時雄 家

大木 彬 家

平成24年 3 月

山形大学附属博物館

凡 例

1. 本目録は「和算関係資料目録」として、天童市駅西 名和時雄氏、同 大木 彬氏から寄贈された資料を順次整理・記録したものである。

和算とは、中国から伝来したものと日本古来の考え方を融合させ、特に江戸時代に発達した「日本独自の数学」をいう。庶民や商売人が算盤そろばんを使って加減乗除の計算をし、もう少し難解な計算は「算木」や「算盤」(算木を使って計算する時に用いる格子状との紙もしくは板)といった計算道具で数や式を表し計算した。租税や田畑の面積・橋・道・堤防の測量など、和算は多方面で活用されていた。

2. 本目録に収録されている資料が「和算」に関する和本・研究書・著述等がほとんどであることから、従来本館で刊行している「古文書史料目録」とは体裁を変えていることをあらかじめご了解いただきたい。
3. 目録の形態は下記による。

番号	表 題	年代	備考 (形態・特記事項)
----	-----	----	--------------

- ※ 判読が不可能な文字は□で示し、表記は原文のままとした
- ※ 備考欄には、資料により、特徴がわかる簡単な解説を付した
- ※ 名和氏・大木氏双方の資料とも、書簡集が多いが、和算研究のため必要な資料との判断からそれも掲載した

4. 本学には本目録収録の和算関係資料のほか、昭和41年9月26日に開催された「会田安明百五十年祭」開催の際、本学名誉教授・故 松岡元久氏が克明に綴った記録・写真等の資料も残されており、小白川図書館には「佐久問文庫」「柳原文庫」「鈴木文庫」といった和算関係のコレクションが充実している。
5. 本目録の作成にあたり、名和時雄氏、大木 彬氏には多大なご尽力とご教示を賜りましたことをここに記して感謝の意を表します。

本目録作成にあたり下記の文献を参考にいたしました。

- 『東根市史 通史篇 上巻』
- 『天童市史 中巻 近世編』
- 『天童市史 別巻 下 文化・生活編』
- 『山形の和算』
- 『東郷村史』

名和家資料について

名和家には、現当主・時雄氏の祖父季蔵^{すえぞう}氏が長らく教育者・郷土史研究者として尽力されていたため、先祖の和算関係資料のほか、田畑名寄帳、野川村の宗門改人別帳・皆済目録、野川学校関係文書類など、旧野川村中心の貴重な資料を多数収蔵されてきたが、平成9年に天童市駅西に移転する際、東根市に寄託され現在も同市に保管されている。

季蔵氏の郷土史家としての功績は大きく、著書『東郷村史』は記述の基となる資料の所在が明記してあるなど、統合された東根市にとっても東郷村を知る名著となっている。

名和家は時雄氏で九代目となるが、和算で名をはせたのは3代目・名和千代吉保矯^{やすただ}（善兵衛を襲名）である。名和家は代々農業に励んで財を成し、その後は商業を営み屋号を和泉屋と称し手広く商いをしてきた。千代吉は安永2年（1773）に生まれ、幼少時より勉学に親しみ野川・龍昌寺の堪海和尚について読書・習字を学んだ。後に山形下金谷村（現 上山市金瓶）の齋藤歳詮の門に入り、算術・曆術等を修めた。その後千代吉が村に戻ってからは、千代吉の徳を慕い近郷近在から弟子が集まってきたという。

北村山地区の和算家として最上徳内と並び称される人物であったが文政4年（1821）12月15日、享年50歳にして他界した。

千代吉は野川村の日月神社、東根市若宮八幡宮、若松観音堂に算額を奉納したと伝えられているが、日月神社のものは表面が風化しているものの、現存のものとしては県内最古といわれている。

後述の大木善太郎氏宛「書翰集」（整理番号②-42）に、「愚問算術」と題する文化3丙寅晩夏 下金谷邑住 齋藤歳詮門人 名和保矯花押の日月神社奉納額面（長3尺5寸位、幅1尺余、桐材黒椽）の写しが通知されておりその内容がわかる。なお、この写しには、「此ノ額面ト同一ノモノ数枚ヲ作り若松観音及び若宮八幡宮其他附近ノ社寺ニ奉納セル由也」と付記されてある。

現在、名和宅には内村鑑三の筆による「友鳥花」の額が残されている。名和家は洗礼こそ受けていないものの、代々キリスト教に関心を持ち調査・研究していたという。野川の近辺が「隠れキリシタンの里」と伝わることと併せて興味深い。

大木家資料について

大木家は平成14年に天童市寺津から同市駅西に移転した。

現当主 大木 彬氏の父・大木善太郎氏は明治14年（1881）寺津村に生まれ、旧東村山郡内の小学校教員・校長を長く勤め、晩年には山形商業高校で数学を教えた。退職後はライフワークの「世界数学史」「世界科学史年表」そして「和算」の研究に没頭した。

大木家の先祖は、幕末以降代々名主や戸長を勤めた。善太郎の祖父中興7代の2代勘十郎は安政期船町村との河岸出入に際し村を代表して江戸幕府に出訴、3年がかりで勝利を得た。父3代勘十郎は製糸場を開設、明治半ばの一時期には郡内最大の製糸工場経営者となるが、その後は経営不振となり養蚕業に転身する。戦後の農地改革も重なって善太郎氏の青・壮年期は不遇の連続であったが、この間『掛算九九に関する研究』『会田安明翁事蹟並山形県の和算家』『最上徳内数学上の貢献』等、現在も山形の和算研究史上に燦然と輝く名著を著し、ほかに郷土研究資料も数多く遺した。

寺津舟運関係を含む大木家に伝わる古文書は、山形県立博物館、天童市立図書館へそれぞれ寄贈されている。

そもそも大木家と和算の関わりは前記2代勘十郎明高(1825～1870)まで遡る。独創的な天才和算家といわれる山形出身の会田安明(算左衛門)は、最上流と称して多くの門弟を指導し関流和算に対抗した。最上流宗統4伝(4代目)茂木忠吉安英は、寺津出身で地元で和算塾を開き門弟の指導にあたり、勘十郎明高も忠吉安英に師事した。

善太郎氏の功績については『山形の和算』(山形県和算研究会 編)等に明らかにされているため、ここでの重複をさけるが、本目録に収録した「書翰集」には、林 鶴一、三上義夫、平山 諦、小倉金之助、三浦新七、柳原吉次、皆川新作等々、当時全国的に活躍していた高名な数学者・文化人との学術的交流の様子が残されており、地方教師の研究という枠を超えた活躍と研鑽の様子をかいま見ることができる。善太郎(木仙と号した)氏は終戦直後の昭和22年(1947)8月6日に他界した。

善太郎氏が学生時代から亡くなるまで書き続けていた研究ノートや原稿類、収集された書籍は、昭和57年に4男の大木 彬氏より山形県立米沢女子短期大学附属図書館に寄贈されている。現在は入手困難な書籍も多く貴重な資料群であることから、本目録刊行にあたり山形県立米沢女子短期大学図書館のご好意で併せて掲載するご許可をいただきましたことを感謝申し上げます。



名和家算木



大木家『疇人伝 全12巻』

名和家所藏資料

名和家所蔵(書籍・書簡以外)資料

番号	表 題	備 考	年 代	形態
1	新城新蔵著「宇宙進化論」の写し		大正5年 9月発行	
2	新城新蔵著 宇宙進化論ノ附図ニヨル(手書)		大正9.4.3	単独
	荘内ノ和算家(下書)		不明	単独
3	算木(大)	木箱入り		
4	算木(小)	木箱入り		
5	算木(箱なし)			
6	計数板	「故 名和千代吉翁ノ遺物」と記入有		

和算書①

1	算法指南車(書)一	写本	表装、14.3×17.7cm 金谷村 斎藤歳詮	下	文化7	和綴
2	算法指南車(書)二	写本	表装、14.3×17.7cm 金谷村 斎藤歳詮	下	文化7	和綴
3	算法指南車(書)三	写本	表装、14.3×17.7cm 金谷村 斎藤歳詮	下	文化7	和綴
4	算法指南車(書)四	写本	表装、14.3×17.7cm 金谷村 斎藤歳詮	下	文化7	和綴
5	算法指南車(書)五	写本	表装、14.3×17.7cm 金谷村 斎藤歳詮	下	文化7	和綴
6	算法指南車(書)六	写本	表装、14.3×17.7cm 金谷村 斎藤歳詮	下	文化7	和綴
※	算法指南車 内題 和算の特性 — 算法指南車の解説 —		松岡元久氏より名和氏への寄贈、松岡ゼミ卒論		昭和54.3.1	
※	和算の特性 —「算法指南車」の解説—		松岡元久氏より名和氏への寄贈、松岡ゼミ卒論		昭和55.1	

※和算書ではないが、「算法指南車」の解説・分析であるためここに表記。

和算書②

7	第拾壹号ノ壹	写本	表紙付 16.3×22.3cm 此書我力三世之祖萬岳崇 榮居士遺稿也（名和保孀 幼名ヲ千代吉トイヒ善兵 工ト称ス）	和綴
8	第拾壹号ノ貳	写本	16.3×23.5cm	和綴
9	第拾壹号ノ参	□ 写本	15.5×20.0cm	和綴
10	第拾壹号ノ四	圭塚式 写本	16.5×23.5cm	和綴
11	第拾壹号ノ五	写本	15.5×39.0cm	和綴
12	貫通大小二圓□異圓術 第壹号	写本	24.0×17.0cm	和綴
13	開平及開立算法	第四号 写本	26.5×17.2cm	和綴
14	方程正負	第三号 写本	15.2×38.5cm	和綴
15	初心算学集	第五号 写 本	15.0×38.0cm	享和3.2吉日 和綴
16	長崎割損益	第六号 写 本	15.6×43.0cm	和綴
17	適等術	第七号 写本	16.5×24.0cm	和綴
18	演段□竄幕式	第八号	16.5×24.0cm	和綴
19	差分	第九号	16.5×24.0cm	和綴

曆術関係

1	文化八辛未曆諸應 第拾 式号ノ壹 写本	22.3×31.0cm	文化7、5月初	和綴
2	文化十一甲戌歳曆諸應 第拾式号ノ貳 写本	21.2×31.2cm		和綴
3	文化十癸酉歳曆諸應 第 拾式号ノ参 写本	21.2×31.2cm		和綴
4	文化八辛未曆 第拾式号 ノ四 写本	21.5×32.5cm		和綴
5	文化十五戊寅曆 第拾式 号ノ五 写本	17.0×28.0cm		和綴
6	曆術 第拾参号ノ壹 写 本	21.7×31.8cm		和綴
7	曆術方 第拾参号ノ式 写本	18.0×14.7cm		和綴
8	曆法入転日	18.9×14.2cm		和綴
9	吉田光由編 塵劫記貫	12.9×16.0cm、羽州猪野 沢 此主 小山田 盛次 田口 治忠 ※吉田は江 戸時代前期の和算家「塵 劫記」の著者	宝暦2	

その他

1	(題なし) 問い	14.1×33.5cm	不明	
2	函面 (屋根の形状カ)	16.3×22.7cm		
3	(題なし) 問い	15.0×28.0cm		
4	(題なし) 問い	17.0×25.4cm		
5	「兄弟五人あり」で始まる 算術の自作問題			
6	愚問自術 (五角面)	下金谷村 齋藤 義敏・歳 詮	天明6 仲秋	

- 7 測量図
- 8 文化三年六月 名和保矯
3ヶ野川村日月神社に奉納した算額の写し 他 (四通入り) 現存するものとしては県内最古
- 9-1 算法問答 門人 六田村 延玄
- 9-2 算法問答 門人 万善寺村 深瀬 利助
- 10 愚問自術 第拾号
- 11 愚問
- 12 代数之名・小数名
- 13 女用文折手本 名和千代吉著 文化9.10
- 14 諸證文案并篇文章 名和千代吉

書翰① 紙ひもで一括

番号	表題	差出人	受取人	年代	形態	備考
1		□山 栄	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	1通
2		安達 政吉	名和 季蔵	昭和20～40	不明	封書
3		板垣 祐治	沼澤小学校 職員	昭和20～40	普通郵便	封書
4		奥山 庄吉	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	1通
5		奥山庄次郎	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	1通
6		奥山庄次郎	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書
7		奥山茂太郎	名和 季蔵	昭和20～40	普通郵便	葉書
8		奥山 利吉	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	2通
9		奥山 利吉	沼沢小学校 名和 季蔵	昭和20～40	普通郵便	葉書
10		小林 長吉	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	2通
11		小林 長吉	名和善兵衛 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	葉書 2
12		小林 長吉	名和善兵衛 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書 3
13		小林 長吉	名和善兵衛	昭和20～40	軍事郵便	封書 4
14		小室文之祐	名和 季蔵	昭和20～40	普通郵便	葉書
15		東海林民治	名和 季蔵	昭和20～40	普通郵便	葉書
16		白石 末吉	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	3通
17		白石 末吉	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	葉書 2
18		白石 末吉	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書 2
19		菅原登良吉	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	2通

20	菅原登良吉	名和 季蔵	昭和20～40	普通郵便	葉書
21	須藤 善蔵	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	2通
22	須藤 善蔵	名和 末蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書
23	曾原 末吉	名和 季蔵	昭和20～40	普通郵便	封書
24	滝口 義平	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	2通
25	滝口 義平	名和善兵衛 他10名	昭和20～40	軍事郵便	封書
26	滝口 義平	名和善兵衛 他4名	昭和20～40	軍事郵便	封書
27	滝口 義平	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	葉書
28	滝口助太郎	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	3通
29	滝口助太郎	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書5
30	滝口助太郎	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書2
31	滝口助太郎	名和 季蔵	昭和20～40	普通郵便	葉書2
32	滝口 (弘前市)	名和善兵衛 季蔵	昭和20～40	普通郵便	葉書
33	名和あやこ	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書2
34	名和栄五郎	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書10
35	名和 庄吉	名和善兵衛 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	葉書1
36	名和 庄吉	名和善兵衛 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書2
37	名和 庄吉	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書2
38	名和松太郎	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	2通
39	名和松太郎	名和善兵衛	昭和20～40	軍事郵便	封書1、 封筒の み1

40	名和松太郎	滝口 留次	昭和20～40	軍事郵便	封書
41	名和 理吉	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	封書
42	名和 理吉	名和 季蔵 井刈 大應	昭和20～40	軍事郵便	葉書
43	松浦 善八	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	2通
44	森谷喜次郎	名和 季蔵	昭和20～40	軍事郵便	1通
45	森谷善次郎	沼沢小学校 名和 季蔵	昭和20～40	普通郵便	封書

書翰② (包み紙に「日清戦争当時の軍人よりの書状」の記入)

1	大江円之助	名和善兵衛	明治28	普通郵便	封書 1
2	明 治28年 4月22日 からの「日 清戦争日 誌」	名和 桂舟	明治28		
3	憲兵 名和松太郎	名和善兵衛	明治28 明治29 明治31	普通郵便	封書 3
4	菅原 末吉	名和 季蔵	明治30	普通郵便	封書 1
5	名和 文吉	名和 季蔵	明治31	普通郵便	封書 1

書翰③ (紙ひもで一括)

1	小山田哲夫	名和 季蔵	(年不明) 10. 20	封書	
2	高橋 勉	名和 季蔵	昭和10. 12. 2	葉書	
3	佐々木忠蔵	名和 季蔵	昭和12～14	封書	5
4	佐々木忠蔵	名和 季蔵	昭和12～14	封筒 のみ	1
5	後藤 勇祐	名和 季蔵	昭和13. 9. 9	葉書	

6		石垣 夕二	名和	季蔵	昭和14. 4. 2	封書
7		名和公菩提 所 長綱寺 再建事務本 部	名和	季蔵	昭和15. 10. 29	封書
8	小山田理兵 衛の死亡通知 子息(哲夫) へのおくや み文の下書 き入り	小山田哲夫	名和	季蔵	昭和15. 2. 3	封書
9	内1つに葉 書 2枚入り	黒田 秀治	名和	季蔵	昭和15. 8. 13	封書 2
10		本間 文吉	名和	季蔵	昭和15. 8. 14	封書
11		五十嵐清蔵	名和	季蔵	昭和16. 12. 25	葉書
12		須貝 幸義	名和	季蔵	昭和16. 7. 2	封書
13		名和 善友	名和	季蔵	昭和17. 11. 11 昭和31. 7. 2	封書 葉書
14	長野市長 石垣 倉治 死亡通知	葬儀委員長 笹原十兵衛	名和	季蔵	昭和17. 4. 7	葉書
15		吉沢 幸平	名和	季蔵	昭和20. 9. 7	封書
16		阿部虎之助	名和	季蔵	不明	封書
17		黒田 秀治	名和	季蔵	不明	葉書 1
18		仁藤 泰一	名和	季蔵	不明	封書
19		鈴木東一郎	名和	季蔵	不明	封書
20		須藤 清作	名和	季蔵	不明	封書
21		名和 太蔵	名和	季蔵	不明	封書
22		案孫子□□	名和	季蔵		軍事郵便 葉書

書翰④ (紙袋に一括)

1	北村山郡役所 田中 德行	名和善兵衛	明治23. 4. 5	封書	
2	田中 德行	名和善兵衛	明治23. 6. 4	封書	
3	井上 芳松	名和	昭和28. 11. 21	封書	封筒なし
4	福原小学校での名和送別会関係書類		昭和 3. 4. 8		
5	石垣 倉治	名和 季蔵	昭和 3. 8. 26 昭和 3. 9. 29	封書 2	
6	猪野沢 小山田理兵衛	名和 季蔵	昭和 9	封書 3	
7	日本刀の件	黒田 秀治	名和 季蔵 昭和 9. 3. 15 昭和 9. 3. 27	封書	
8	楯岡からブラジル・サンパウロへの移住のお知らせ／サンパウロでの近況報告	細梅 三郎	名和 季蔵 昭和 9. 7. 10 昭和 10. 11. 24	封書 2	
9	後藤 一葉	名和 季蔵	昭和 9. 8. 30	封書	
10	名和 善友	名和 季蔵	昭和 10. 12. 21	封書	
11	高橋 春吉	名和 季蔵	昭和 10. 12. 23	封書	
12	「北村山郡史」編纂にかかる質問の回答	山形師範学校 美濃部道義	名和 季蔵	昭和 10. 4. 28	封書
13	黒田 季吉	名和 季蔵	昭和 11. 2. 28	封書	

14		本間 文吉	名和 季蔵	昭和11. 4. 14	封書
15		大本山永平寺 東京出張所 後藤 勇祐	名和 季蔵	昭和12. 5. 12	封書 2
16		村岡 倉松	名和 季蔵	昭和13. 12. 20	封書
17		石垣 吉蔵	名和 季蔵	昭和13. 5. 15	封書
18	宿舎消失義 捐金の収支 について (印刷)	山形県師範 学校長 森山辰之助	名和 季蔵	昭和14. 3. 10	封書
19	民間所在金 の集中依頼 (印刷)	山形県知事 石黒 武重	名和 季蔵	昭和15. 1. 13	封書
20		名和 玉吉	名和 季蔵	昭和15. 10. 12	封書
21		細梅 勘六	名和 季蔵	昭和17. 10. 8	葉書
22		北海道 名和 吉春	名和 季蔵	昭和19. 6. 11 昭和27. 1. 22	封書 2
23		細梅 勘六	名和善兵衛	昭和22. 10	葉書
24		小山田一郎	名和 季蔵	昭和24. 8. 6	封書
25		川崎 浩良	名和 季蔵	昭和31. 10. 23 昭和31. 11. 15	封書 2
26		三春 井上 泰完	名和 季蔵	昭和32	封書 4
27		T.Shoji	名和 季蔵	不明	封書
28		安孫子良悦	名和 季蔵	不明	封書
29		阿部 覚應	名和 季蔵	不明	封書 2
30		阿部 玉樹	名和 季蔵	不明	封書
31		伊藤 芳夫	名和 季蔵	不明	封書

32	日本刀の件	黒田 秀治	名和 季蔵	不明	封書	軍事郵便
33	同人よりの 葉書五枚入り	鈴木喜代治	名和 季蔵	不明	封書	
34		名和 季蔵 ほか	徳昌寺住職 生田 徳芳	不明	封書	封筒なし
35	本人の履歴 書入り	水野 常知	名和 季蔵	不明	封書	
36		森谷興三郎	名和 季蔵	不明	封書	

大木家所藏資料

大木善太郎収集・作成資料

番号	資料名	年代	形態	備考・特記事項
1	本県和算史蹟写真帖			昭和10年10月15日作成の記述有
2	大木善太郎集合写真三枚			内一枚「東北大学理科大学学術講演会」明治44年8月27日撮影とあり
3	山形県和算史蹟図			大木善太郎作成 出品人とあることから展覧会等への出品資料か
4	疇人伝 全12			疇人伝は中国初の天文暦算学者の伝記、1892年出版
5	会田自在先生 齋藤旭山先生 高橋仲善先生 三追編(印刷)	慶応2	単独	
6	三先生 追編(印刷)	慶応2	単独	
7	三先生 追福(内海、高橋、齋藤)	慶応2年3月		
8	会田自在先生 齋藤旭山先生 高橋仲善先生 三追編	慶応2年5月		
9	白田弥右衛門 積正之手記?出版書籍(コピー)	大正5年12月17日調査	単独	
10	算師 螻齋碑(スケッチ)			
11	東村山郡和算家関係地図			

大木善太郎 著書・草稿

番号	資料名	年代	形態	備考・特記事項
1	数学(小)年表(師範学校酬志会に寄稿)	明治34. 2	冊子	訂正、書き込み有、本人の製本力
2	(図形関係の覚書)	明治40 (1909)	大学ノート	
3	理化年表人名索引	大正 力	冊子	大学ノートに厚紙表紙ペン書き
4	最上流数学家事蹟	大正 4. 11	冊子	カーボン複写、書き込み有、本人の製本力
5	日本数学年表	大正 7. 1	大学ノート	大学ノートに年代を追って数学史を記述
6	算術科基本範例・算術科主要問題	大正 7. 7	冊子	印刷本
7	最上流数学家事蹟	大正 8. 8	冊子	カーボン複写、書き込み有、本人の製本力
8	算盤論 (中見だし：算盤の来歴を論じて山寺の珍宝に及ぶ)	大正 10. 10	冊子	カーボン複写、書き込み有、本人の製本力
9	小学珠算教本	大正11. 2	冊子	カーボン複写、書き込み無、本人の製本力
10	本邦度量衡変遷の概要 (ペン書き原稿)	大正11. 8	合綴	
11	掛算九九に関する研究	大正 14. 12	冊子	カーボン複写、書き込み有、本人の製本力
12	掛算九九に関する研究 副本	大正 14. 12	冊子	カーボン複写、書き込み有、厚紙表紙なし
13	続編 一、山形県関係と算図書目録 (帝国学士院所蔵のものを調査) 二、山形県和算年表	昭和 7 力	冊子 (和綴)	カーボン複写、訂正・書き込み有、本人の製本力

14	最上流宗統四傳算学 師 茂木忠吉安英事 蹟	昭和7.8	冊子 (和綴)	カーボン複写
15	贈従五位会田安明事 蹟 附山形県和算家 前篇	昭和8.8	冊子 (和綴)	カーボン複写、訂正・ 書き込み有、本人の製 本力
16	贈従五位会田安明事 蹟 附山形県和算家 後篇	昭和8.8	冊子 (和綴)	カーボン複写、訂正・ 書き込み有、本人の製 本力
17	最上徳内数学上之貢 献 (謄写本)	昭和15.8	冊子	最上徳内顕彰会発行 B5判 厚紙表紙
18	最上徳内数学上之貢 献 (ペン書き原稿)	昭和15.8	冊子 (和綴)	最上徳内顕彰会発行 B5判 厚紙表紙
19	会田翁事蹟 終了原 稿綴	不明	冊子	カーボン複写、ペン書 き混在、書き込み有
20	会田安明翁事蹟並山 形県の和算家 (要再 校版)	不明	冊子	印刷本
21	鈎物極秘傳 全 (吉野宿 吉田氏旧 蔵を筆書との書き入 れ有)		冊子 (和綴)	
22	荘内の和算家(下書)		不明	単独

寄贈冊子 (別刷)

1	『東京物理学校雑誌』 第179号	明治39.10	冊子	人見忠次郎 (寄贈)
2	『東京物理学校雑誌』 第178号	明治39.8	冊子	人見忠次郎 (寄贈)
3	『山形県教育雑誌』 第319号	大正5.11	冊子	「最上流数学家略伝」を 大木善太郎寄贈
4	仙台、一ノ関、盛岡 及び弘前藩ノ和算家 二就テ	大正8	冊子	林 鶴一著 (寄贈)

5	和算ニ於ケル三角関 数表	大正15. 4	冊子	林 鶴一著 『東北数学雑誌』
6	塵劫記目録補遺第二、 附改算記目録補遺	昭和元	冊子 (別刷)	林 鶴一著 (寄贈)
7	塵劫記ヨリ洋算マデ	昭和7	冊子 (別刷)	林 鶴一著 (寄贈) 学 校数学第8号、第9号 別刷
8	『学校数学』第8号	昭和7. 9	冊子 (別刷)	林 鶴一 寄贈 (著) 広島高等師範付属中学 校数学研究会
9	幾何と代数との語源 に就いて	昭和8. 11	冊子	林 鶴一著 (寄贈) 京開成館発行 ハード カバー
10	幾何と代数との語源 に就いて	昭和8. 7	冊子 (別刷)	林 鶴一著 『東京物 理学校雑誌』第500号
11	前野良澤	昭和9	冊子 (抜刷)	林 鶴一著 (寄贈) 『文化』第1巻第4号
12	数意識の発達 完	昭和9. 11	冊子	小田切信夫 著 『師範大学講座数学教 育』第8巻
13	佐久間纘ノ円周率ヲ 表ハス一公式ト其ノ 拡張	昭和9. 5	冊子 (抜刷)	林 鶴一著 (寄贈) 日本 中等教育数学会雑誌 第16巻第3号
14	小林紀道の一問題	昭和9. 6	冊子 (別刷)	林 鶴一著 林原吉次 寄贈 『東京物理学校 雑誌』第511号
15	東北人数学関係刊本 録 (封筒付)	昭和9. 6	冊子 (別刷)	林 鶴一著 (寄贈) (財) 斎藤報恩会時報第 90号
16	渡辺以親	昭和9. 6	冊子 (抜刷)	林 鶴一著 (寄贈) 『文化』第1巻第6号
17	数意識の発達 2	昭和9. 8	冊子	小田切信夫 著 『師範大学講座数学教 育』第5巻

18	樋口謙貞 (封筒付)	昭和9.9	冊子 (別刷)	林 鶴一著 (寄贈) 『文化』第1巻第9号
19	松島の怪僧	昭和9.9	冊子 (別刷)	林 鶴一著 (寄贈) (財) 斎藤報恩会時報第93号
20	常陸、両毛及び信州ノ和算家二就テ	昭和10	冊子	林 鶴一著 (寄贈) 『東北数学雑誌』1935
21	三斜四円術	昭和10.11	冊子 (別刷)	平山 諦 寄贈 (著) 『東京物理学校雑誌』第528号
22	頼母子 (無尽) 講の算術	昭和10.11	冊子	林 鶴一著 (大木善太郎氏合綴力)
23	営業無尽とは	昭和10.4	冊子	池田 龍蔵 寄贈 (著)
24	ながさき無尽物語 絵入 元禄四年中村政栄編の復刻	昭和10.4	冊子 (和綴)	池田龍蔵寄贈 (大木善太郎氏合綴力)
25	1、環中仙事 不波仙九郎の和國知恵較 2、和國知恵較に関する補足 3、薬師算について 4、和算に於ける一つの方法	昭和10.7	冊子 (別刷)	柳原 吉次 寄贈 (著) 『東京物理学校雑誌』第522、524号
26	三斜三円術	昭和10.9	冊子 (別刷)	平山 諦 寄贈 (著) 『東京物理学校雑誌』第533号
27	Malfatti's problem and its extension in the old Japanese mathematics.	昭和11	冊子	平山 諦 寄贈 (著) 『東北数学雑誌』
28	申相駿遠三及び尾濃勢ノ和算家二就テ	昭和11	冊子	林 鶴一著 平山諦寄贈 『東北数学雑誌』
29	東北人数学関係刊本録の補正時に具応算法に就テ	昭和11.2	冊子 (別刷)	平山 諦 寄贈 (著) (財)『斎藤報恩会時報』第110号

30	『無尽界』 第3巻第4号	昭和11. 4	冊子	池田 龍蔵 寄贈
31	円に外切する多角形 の辺と内切円との空 隙に一個づつ円を容 るる問題	昭和11. 4	冊子 (別刷)	平山 諦 寄贈 (著) 『東京物理学校雑誌』 第527号
32	長崎むじん物語 絵 入 元禄四年中村政 栄編の復刻	昭和12	冊子 (和綴)	平山 諦 寄贈 大木善太郎によるいわ れ書付 ※中村は鶴岡 出身、和算を学び無尽 数理のの開祖
33	『無尽界』 第18巻第4号	昭和12. 10	冊子	池田 龍蔵 寄贈
34	無尽学の父・和算の 権威 中村政栄に関 する研究	昭和12. 12	冊子	池田 龍蔵 寄贈 (著)
35	腕背術	昭和12. 3	冊子 (抜刷)	平山 諦 寄贈 (著) 『日本中等教育数学会 雑誌』 第19巻第2号
36	算法關疑抄の異本に 就て	昭和12. 3	冊子 (別刷)	平山 諦 寄贈 (著) (財)『斎藤報恩会時報』 第123号
37	『無尽界』 第4巻第8号	昭和12. 8	冊子	池田 龍蔵 寄贈
38	『無尽界』 第18巻第3号	昭和12. 9	冊子	池田 龍蔵 寄贈
39	『無尽界』 第5巻第1号	昭和13. 1	冊子	池田 龍蔵 寄贈
40	『無尽界』 第5巻第2号	昭和13. 2	冊子	池田 龍蔵 寄贈
41	塵劫記及改算記目録	昭和14. 3	冊子 (抜刷)	平山 諦 寄贈 (著) 『東北数学雑誌』
42	亀井早算新書 明治 11年7月出版		冊子 (和綴)	中村政栄文庫蔵版 (復 刻) 赤谷重郎寄贈

- | | | | |
|----|--------------------|---------|--|
| 43 | 逆九々ニ就テ | 冊子 (別刷) | 林 鶴一 寄贈 (著)
『日本中等教育数学会
雑誌』第8巻第3号 |
| 44 | 梁上三珠ノ算盤ト斑
犀尺ニ就テ | 冊子 (別刷) | 人見忠次郎 寄贈 (著)
『東京物理学校雑誌』
第410号 |

平山諦氏 (仙台) との書翰

※平山氏は東北帝国大学で長く教員を務めた和算研究家

番号	資料名	差出人	受取人	年代	形態	備考
1	著者寄贈御礼・県内和算家に関する情報	平山	諦 大木善太郎	昭和8.11.11	葉書	
2	安明三回忌の算子塚のことについて	平山	諦 大木善太郎	昭和8.11.11	葉書	
3	安明に関する情報	平山	諦 大木善太郎	昭和8.11.7	葉書	
4	「会田安明事蹟並山形縣之和算家」送付の依頼 (安明に関する情報)	平山	諦 大木善太郎	昭和8.2.24	葉書	
5	安明に関する情報	平山	諦 大木善太郎	昭和8.3.5	葉書	
6	「会田安明事蹟並山形縣之和算家」出版の確認	平山	諦 大木善太郎	昭和8.5.30	葉書	
7	最上流門人の調査依頼	平山	諦 大木善太郎	昭和9 (差出月日不明)	葉書	
8	賀状	平山	諦 大木善太郎	昭和9.1.1	葉書	
9	安島直円の研究内容について	平山	諦 大木善太郎	昭和9.11.26	封書	
10	近況報告	平山	諦 大木善太郎	昭和9.12.4	葉書	
11	寄贈書への御礼・安明偽書のこと	平山	諦 大木善太郎	昭和9.9.19	葉書	

12	「算法闕疑抄と算法新書との異本」 林鶴一 平山諦著 の寄贈	平山	諦	大木善太郎	昭和10. 1. 2	封書
13	寄贈書「刊行の跡をかへり見て」の内容について問い合わせ	平山	諦	大木善太郎	昭和10. 7. 2	葉書
14	林先生遺著出版の件	平山	諦	大木善太郎	昭和11. 11. 30	封書
15	最上徳内著書について	平山	諦	大木善太郎	昭和11. 12. 11	封書
16	賀状	平山	諦	大木善太郎	昭和12. 1. 1	葉書
17	林先生遺著出版の件	平山	諦	大木善太郎	昭和12. 3. 22	封書
18	「林鶴一博士和算研究集録」刊行の件（御礼）	平山	諦	大木善太郎	昭和12. 5. 18	封書
19	「長崎むじん物語復刻版」差し上げ可3ヶほか	平山	諦	大木善太郎	昭和12. 6. 1	葉書
20	明治の数学雑誌所有の有無問い合わせ	平山	諦	大木善太郎	昭和13. 12. 6	封書
21	賀状（山形での収集本贈呈の件）	平山	諦	大木善太郎	昭和14. 1. 1	葉書
22	栗の御礼・近況報告	平山	諦	大木善太郎	昭和14. 10. 30	封書
23	「最上徳内数学上の貢献」寄贈の御礼	平山	諦	大木善太郎	昭和15. 8. 21	封書
24	「年数術」学士院にありの件	平山	諦	大木善太郎	昭和16. 8. 18	葉書
25	県内和算家の情報	平山	諦	大木善太郎	昭和17. 7. 6	葉書

26	寺津へ参上の件	平山	諦	大木善太郎	昭和19 (差出 月日不明)	葉書	
27	藤原先生来形の打 ち合わせ	平山	諦	大木善太郎	昭和19. 11. 6	封書	当時の 切手在中
28	算法額についての 情報・寺津へ訪問 したことへの御礼	平山	諦	大木善太郎	昭和19. 6. 26	封書	
29	寺津訪問の都合伺 い	平山	諦	大木善太郎	昭和19. 6. 3	封書	
30	近況報告	平山	諦	大木善太郎	昭和19. 9. 1	封書	
31	賀状	平山	諦	大木善太郎	昭和20. 1. 5	葉書	
32	和算所戦火から疎 開の件について	平山	諦	大木善太郎	昭和20. 3. 27	封書	
33	「会田安明事蹟並 山形縣之和算家」 受領の御礼・感想	平山	諦	大木善太郎	(差出年不明) 11. 6	封書	
34	山形へ参上の件	平山	諦	大木善太郎	不明	葉書	
35	最上の暦学・天文 のことについて	平山	諦	大木善太郎	昭和12. 9. 28	葉書	
35	和算に関する情報	平山	諦	大木善太郎	不明	葉書	昭和13. 9. 12 の消印 がある
35	和算に関する情報	平山	諦	大木善太郎	昭和12. 9. 14	葉書	封筒に 一括在中
35	「数学世界算術1 巻1号」発行の件	平山	諦	大木善太郎	昭和13. 12. 11	葉書	
35	安島直円の墓、中 村政栄の本、その 他	平山	諦	大木善太郎		便箋 のみ	
	封筒のみ 3点						

高橋雄一との書翰

※高橋氏（山形 津金沢）の母は会田家の出であり、善太郎とは幼馴染であった。

1	訪問の打ち合わせ、 連絡	高橋 雄一	大木善太郎	昭和6.6.29	葉書
2	連絡お越しいただ き御礼	高橋 雄一	大木善太郎	昭和6.7.4	葉書
3	口絵撮影の件	高橋 雄一	大木善太郎	昭和7.10.4	封書
4	出版方の件につい て	高橋 雄一	大木善太郎	昭和7.11.25	封書
5	見積りの件につい て	高橋 雄一	大木善太郎	昭和7.12.23	封書
6	会田算左衛門建碑 の場所等について	高橋 雄一	大木善太郎	昭和7.5.2	封書
7	禅昌寺撮影の件	高橋 雄一	大木善太郎	昭和7.8.19	葉書
8	志鎌氏所蔵の写真 の件	高橋 雄一	大木善太郎	昭和7.8.31	葉書
9	志鎌氏撮影の件	高橋 雄一	大木善太郎	昭和7.9.10	葉書
10	ごれんらく	高橋 雄一	大木善太郎	昭和7.9.26	葉書
11	渡辺徳太郎先生が 三浦新七博士に話 したことについて	高橋 雄一	大木善太郎	昭和8.1.3	封書
12	著書拝受、その他	高橋 雄一	大木善太郎	昭和8.10.29	封書
13	内海秀造翁の件に ついて	高橋 雄一	大木善太郎	昭和8.2.10	封書
14	内海家の詳細につ いて報告	高橋 雄一	大木善太郎	昭和8.3.2	封書
15	近況報告・内海家 のこと	高橋 雄一	大木善太郎	昭和8.3.20	封書
16	会田算左衛門顕彰 会の規定について (案)	高橋 雄一	大木善太郎	昭和8.3.4	封書

17	序文原稿（会田善左衛門、大木善太郎との関係）	高橋 雄一	大木善太郎	昭和8.7.17	封書
18	死亡通知	高橋 雄一	大木善太郎	昭和9.11.28	葉書
19	会等御礼	高橋 雄一	大木善太郎	昭和9.12.5	葉書
20	口絵撮影の件について	高橋 雄一	大木善太郎	(差出年不明) 5.26	葉書

池田龍蔵氏との書翰 ※池田氏は庄内出身の東京の無尽研究家

1	無尽等に関する教示の依頼	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和10 (差出月日不明)	葉書
2	「長崎無尽物語」についての教示	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和10.8.18	封書
3	中村政栄についての教示	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和10.8.23	封書
4	賀状	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和11 (差出日不明)	葉書
5	近況報告	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和11 (差出日不明)	葉書
6	近況報告	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12.10 (差出日不明)	葉書
7	近況報告	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12.10.6	葉書
8	皆川新作氏を紹介	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12.11.27	葉書
9	除幕式・講演会への出席伺い	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12.4.24	葉書
10	講演依頼	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12.5.14	葉書
11	公園等の打ち合わせ	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12.5.14	葉書
12	「会田安明事蹟並山形縣之和算家」残部あれば授与願いたく	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12.5.3	葉書

13	関係資料送付のお願い	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12. 5. 3	葉書
14	寄贈本への御礼	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12. 5. 7	葉書
15	名産お送りの由	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12. 8. 27	葉書
16	寄稿の原稿（県内の山の高さ）	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12. 8. 6	封書
17	近況報告	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和12. 9. 22	葉書
18	庄内の和算等について	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和13. 1. 26	封書
19	「会田安明事蹟並山形縣之和算家」代金引換で送付のお願い	池田 龍蔵	大木善太郎	昭和13. 2. 5	葉書
20	池田龍蔵死去通知			昭和13. 4. 13	葉書
21	池田龍蔵会葬御礼			昭和13. 4. 15	葉書
22	除幕式延期の知らせ	池田 龍蔵	大木善太郎	不明	葉書
23	「中村政栄の事蹟に就て」池田 龍蔵 印刷文	池田 龍蔵	大木善太郎	消印不明	封書
24	寄稿の原稿（池田玄斎編 病問雑抄 第7巻）	池田 龍蔵	大木善太郎	消印不明	封書
25	中村政栄の碑設計図	池田 龍蔵	大木善太郎	消印不明	封書
	封筒のみ 5点				

三上義夫氏との書翰

※三上氏は日本数学史の研究者として帝国学士院に勤め、のちに東京物理学校の講師となる。

1	賀状	三上 義夫	大木善太郎	大正 6. 1. 1	葉書
2	賀状	三上 義夫	大木善太郎	大正 8. 1. 1	葉書
3	三上宅来訪の件	三上 義夫	大木善太郎	昭和 2. 6. 12	
4	進物御礼	三上 義夫	大木善太郎	昭和 2. 6. 30	葉書
5	山形の和算家について	三上 義夫	大木善太郎	昭和 6. 10 (差 出日不明)	葉書
6	進物御礼	三上 義夫	大木善太郎	昭和 7. 8. 8	葉書
7	近況報告	三上 義夫	大木善太郎	昭和 8. 2. 10	
8	桜桃御礼	三上 義夫	大木善太郎	昭和 9. 6 (差 出日不明)	葉書
9	古代の九九算について	三上 義夫	大木善太郎	昭和 10. 2 (差 出日不明)	葉書
10	近況報告	三上 義夫	大木善太郎	昭和 10. 3 (差 出日不明)	葉書
11	桜桃御礼	三上 義夫	大木善太郎	昭和 10. 6 (差 出日不明)	葉書
12	近況報告	三上 義夫	大木善太郎	昭和 10. 9. 12	葉書
13	桜桃御礼	三上 義夫	大木善太郎	昭和 11. 7. 6	葉書
14	賀状	三上 義夫	大木善太郎	昭和 14. 1. 4	葉書
15	桜桃御礼	三上 義夫	大木善太郎	昭和 15. 7. 13	
16	近況報告	三上 義夫	大木善太郎	昭和 15. 8. 28	
17	著書寄贈への御礼・和算関係の情報等	三上 義夫	大木善太郎	昭和 15. 9. 17	
18	大栗御礼・近況報告	三上 義夫	大木善太郎	(差出年不明) 10. 2	

19	近況報告	三上 義夫 大木善太郎	(差出年不明) 7.22	葉書
20	「古川氏清と至誠 賛化流の数学」 三上義夫原稿		不明	封筒不 明・原 稿のみ
21	桜桃御礼		不明	封筒な し、便 箋のみ
22	九州旅行のこと等		不明	封筒な し、便 箋のみ
23	近況報告	三上 義夫 大木善太郎	不明	葉書
24	近況報告	三上 義夫 大木善太郎	不明	
25	近況報告	三上 義夫 大木善太郎	不明	
26	県内和算家のこと 等	三上 義夫 大木善太郎	不明	
27	鶴岡の人力		不明	封筒な し、便 箋のみ

封筒のみ 7点

最上徳内に関する皆川新作・高宮喜之助との書翰

※皆川氏は徳内の郷里村山市楯岡出身で最上徳内の研究者、同郷の高宮氏は皆川氏の友人。

1	最上徳内に関する 情報 その他	皆川 新作 大木善太郎	昭和12. 7. 16	封書
2	最上徳内に関する 情報 その他	皆川 新作 大木善太郎	昭和13. 1. 10	封書
3	近況報告	皆川 新作 大木善太郎	昭和13. 1. 22	葉書
4	愛宕神社奉納算額 の写真受領の御礼	皆川 新作 大木善太郎	昭和13. 1. 27	封書

5	最上徳内に関する 情報（徳内の幼名 について）	皆川	新作	大木善太郎	昭和13. 10. 10	封書
6	最上徳内について	皆川	新作	大木善太郎	昭和13. 11. 8	葉書
7	訪問（大木宅）の 御礼	皆川	新作	大木善太郎	昭和13. 5. 11	封書
8	最上徳内に関する 情報 その他	皆川	新作	大木善太郎	昭和13. 9. 20	封書
9	「数理精蘊」御用立 ての件	皆川	新作	大木善太郎	昭和14. 2. 14	葉書
10	徳内の業績につ いて	皆川	新作	大木善太郎	昭和14. 3. 25	葉書
11	徳内の数学上の貢 献に関する論文の 件	皆川	新作	大木善太郎	昭和14. 3. 8	葉書
12	著書受領の件	皆川	新作	大木善太郎	昭和15（差出 月日不明）	葉書
13	著者、学士院数学 関係文庫に献上の 件	皆川	新作	大木善太郎	昭和15. 11. 26	葉書
14	「最上徳内数学上 の貢献」脱稿の由、 大慶に存じ	皆川	新作	大木善太郎	昭和15. 3. 28	封書
15	著書出版の件につ いて	皆川	新作	大木善太郎	昭和15. 4（差 出日不明）	封書
16	平山諦氏からの返 事内容について	皆川	新作	大木善太郎	昭和15. 4. 9	葉書
17	著書受領の御礼	皆川	新作	大木善太郎	昭和15. 5. 14	葉書
18	「最上徳内数学上 の貢献」公になさ る件について	皆川	新作	大木善太郎	昭和15. 5. 8	葉書
19	会田安明の本所の 墓の所在について	皆川	新作	大木善太郎	昭和15. 6. 6	葉書

20	「最上徳内数学上の 貢献」原稿ご教 示につき感想・御 礼	皆川	新作	大木善太郎	昭和15. 8. 21	封書
21	著者に過分の御詞 賜り御礼	皆川	新作	大木善太郎	昭和	葉書
22	長崎・武藤博士へ の問い合わせの件	皆川	新作	大木善太郎	昭和	葉書
23	最上徳内に関する 情報 その他	皆川	新作	大木善太郎	不明	封書
24	最上徳内に関する 情報 その他	皆川	新作	大木善太郎	不明	封書
25	最上徳内に関する 情報 その他	皆川	新作	大木善太郎	不明	封書
26	最上徳内に関する 情報 その他	皆川	新作	大木善太郎	不明	封書
27	送金の件について	高宮喜之助		大木善太郎	昭和	封書
28	皆川新作氏につい て	高宮喜之助		大木善太郎	昭和11. 11. 25	封書
29	永井正峯先生…	高宮喜之助		大木善太郎	昭和11. 11. 6	葉書
30	皆川新作氏を紹介	高宮喜之助		大木善太郎	昭和11. 11. 9	葉書
31	賀状	高宮喜之助		大木善太郎	昭和12. 1. 1	葉書
32	皆川氏の「徳内伝」 完成の予定につい て	高宮喜之助		大木善太郎	昭和12. 4. 1	葉書
33	大木氏著「会田安 明事蹟並山形縣之 和算家」中の徳内 に関する記述につ いて	高宮喜之助		大木善太郎	昭和13. 7. 8	葉書
34	面会日程変更の件	高宮喜之助		大木善太郎	昭和15 (差出 月日不明)	葉書

35	近況報告	高宮喜之助	大木善太郎	昭和15. 3. 26	封書
36	「徳内数学上の貢献」の掲載について	高宮喜之助	大木善太郎	昭和15. 4. 29	封書
37	徳内の肖像について	高宮喜之助	大木善太郎	昭和15. 5. 27	封書
38	大木氏著作 印刷部数の件について	高宮喜之助	大木善太郎	昭和15. 6. 7	葉書
39	徳内に関する情報	高宮喜之助	大木善太郎	昭和15. 8. 10	葉書
40	大木氏著作の追加印刷の件について	高宮喜之助	大木善太郎	昭和15. 8. 16	葉書
41	大木氏著作の配布先について	高宮喜之助	大木善太郎	昭和15. 8. 27	葉書
42	大木氏著作の正誤表について	高宮喜之助	大木善太郎	昭和15. 9. 10	葉書
43	徳内写真送付の件	高宮喜之助	大木善太郎	(差出年不明) 5. 22	葉書
44	大木氏著書出版について	高宮喜之助	大木善太郎	(差出年不明) 8. 9	葉書

林鶴一氏との書翰 ※林氏は東北帝国大学教授、数学（和算）に対して幅広く研究

1	賀状（大正8年）	林 鶴一	大木善太郎	大正8（差出 月日不明）	葉書
2	本寄贈に対する御礼	林 鶴一	大木善太郎	昭和5. 5（差 出日不明）	封書
3	「会田安明事蹟並山形縣之和算家」拝受御礼・感想	林 鶴一	大木善太郎	昭和8（差出 月日不明）	封書
4	「掛算九々」拝受御礼・感想	林 鶴一	大木善太郎	昭和8. 8（差 出日不明）	封書
5	名産受領の御礼	林 鶴一	大木善太郎	昭和9. 6（差 出日不明）	葉書

6	「会田安明事蹟並 山形縣之和算家」 拝受御礼	林 鶴一	大木善太郎	昭和9. 8 (差 出日不明)	葉書
7	名産 (桜桃) 受領 の御礼	林 鶴一	大木善太郎	昭和10. 6 (差 出日不明)	葉書
8	林博士著書購入の 案内(振込証あり)	林博士遺著 刊行会	大木善太郎	昭和12. 5 (差 出日不明)	封書
9	(新庄)松永貞辰の 御贈位めでたく	林 鶴一	大木善太郎	昭和13. 12 (差 出日不明)	葉書
10	「掛算九々」刊行 (寄贈)につき感想	林 鶴一	大木善太郎	昭和15. 8 (差 出日不明)	葉書
11	著作寄贈に対する 御礼・感想	林 鶴一	大木善太郎	不明	封書
12	林鶴一から大木善 太郎への封筒 6点				

その他の書翰①

1	近況報告	柳原 吉次	大木善太郎	昭和6. 6. 16	葉書
2	著書の御礼	三浦 新七	大木善太郎	昭和8. 11. 2	葉書
3	著書寄贈への御礼	帝国学士院	大木善太郎	昭和8. 11. 7	封書
4	近況報告	宮川 誠一	大木善太郎	昭和8. 2. 7	
5	「会田算左衛門安 明翁の事蹟」予約 申込書	柳原 吉次	大木善太郎	昭和8. 3. 4	葉書
6	著書寄贈への御礼	大阪 小倉金之助	大木善太郎	昭和9. 7. 19	封書
7	「刊行の跡をかへ りみて」の御礼	柳原 吉次	大木善太郎	昭和10. 1. 6	葉書
8	近況報告	今治市 清水 雪信	大木善太郎	昭和10. 11. 28	葉書

9	礼状	今治市 清水 雪信	大木善太郎	昭和10. 5. 16	葉書
10	近況報告（第子塚 碑文のことなど）	今治市 清水 雪信	大木善太郎	昭和10. 8（差 出日不明）	封書
11	著書の送付につい て	酒田 本間 元也	大木善太郎	昭和11. 1. 16	封書
12	近況報告（第子塚 碑文のことなど）	今治市 清水 雪信	大木善太郎	昭和11. 8. 10	封書
13	賀状	今治市 清水 雪信	大木善太郎	昭和12 元旦	葉書
14	（一般通信）	鶴岡 難波権太郎	大木善太郎	昭和12. 5. 19	葉書
15	田中萬春先生小傳	鶴岡 難波権太郎	大木善太郎	昭和12. 6. 4	封書
16	近況報告	酒田 本間 元也	大木善太郎	昭和12. 6. 7	葉書
17	著書の送付願	村田 久	大木善太郎	昭和12. 7. 29	葉書
18	著書の送付につい て	鶴岡 赤谷 重郎	大木善太郎	昭和13. 10. 28	葉書
19	池田 龍蔵履歴に ついて	赤谷 重郎	大木善太郎	昭和13. 11. 19	封書
20	近況報告	柳原 吉次	大木善太郎	昭和14. 10. 7	葉書
21	就職のため満州へ 渡るごあいさつ	赤谷 重郎	大木善太郎	昭和14. 11. 12	葉書
22	二ツ玉算盤につい て（所持につき使 用方法教示以来）	岩本 成雄	大木善太郎	昭和14. 12. 12	葉書
23	近況報告	今治市 清水 雪信	大木善太郎	昭和15. 10. 31	葉書

24	会田安明翁事蹟 送付のお願い	京都 藪内 清 ※藪内氏は 京都帝国大 学教授、天 文学者でも あり、古代 中国の暦法 の研究者	大木善太郎	昭和15. 8. 30	葉書
25	会田安明翁事蹟、 最上徳内に関する 著書送付御礼	京都 藪内 清	大木善太郎	昭和15. 9. 12	葉書
26	支那数学史出版の 件	京都 藪内 清	大木善太郎	昭和19. 3. 31	葉書
27	賀状	藤原松三郎	大木善太郎	不明	
28	近況報告(会田算 左衛門等の件)	今治市 清水 雪信	大木善太郎	不明	葉書

その他の書翰②

1	(白田の)祖父の調 たる和算のことに ついて	白田弥右衛 門	大木善太郎	昭和5. 11. 18	封書
2	会田先生の書の代 金送付について	武田 泰造	大木善太郎	昭和8. 12. 28	封書
3	「会田算左衛門安 明翁の事蹟」寄贈 の礼状/感謝状	本沢 内海与平治	大木善太郎	昭和8. 12. 8 昭和8. 10. 26	封書 二通入 り
4	「会田算左衛門安 明翁の事蹟」予約 申込書	山寺 伊澤 栄治	大木善太郎	昭和8. 2. 3	葉書
5	「会田算左衛門安 明翁の事蹟」進藤 権作氏に譲ってい ただきたく	内海菊治郎	大木善太郎	昭和9. 4. 20	葉書
6	立石寺調査につい て	山寺 伊澤 栄治	大木善太郎	昭和9. 6. 14	葉書

7	近況報告	野川 名和	季蔵	大木善太郎	昭和9.6.5	葉書	
8	近況報告（天童郷 土研究会のことな ど）	丸山	茂	大木善太郎	昭和9.8.5	封書	
9	双月の荒井政六敏 明先生について その他	鈴川 武田	好吉	大木善太郎	昭和9.8.8	封書	
10	長谷川利助翁、宇 野清左衛門につい て その他	鈴川 武田	好吉	大木善太郎	昭和9.9.16	封書	封筒に 葉書一 枚混入
11	「刊行の跡をかへ りみて」寄贈の御 礼	渡辺徳太郎		大木善太郎	昭和9.9.3	葉書	
12	「刊行の跡をかへ りみて」寄贈の御 礼	目黒 山本長五郎		大木善太郎	昭和10.2.3	封書	
13	深沢不動尊算額の 件 その他	鈴川 武田	好吉	大木善太郎	昭和10.4.12	葉書	
14	深沢不動尊算額の 件 その他	鈴川 武田	好吉	大木善太郎	昭和10.5.26	葉書	
15	撮影の件について	山寺 伊澤	栄治	大木善太郎	昭和11.9.6	葉書	
16	賀状	本沢 内海与平治		大木善太郎	昭和12.1.1	葉書	
17	賀状	清池 山本清右衛門		大木善太郎	昭和12.1.1	葉書	
18	忠蔵酬恩碑建設の あいさつ（印刷）	天童 佐々木忠蔵		大木善太郎	昭和12.12.6	封書	
19	近況報告	渡辺	堅治	大木善太郎	昭和14.7.14	葉書	
20	会田算左衛門にか かる質問	小白川 伊藤	清助	大木善太郎	昭和14.9.6	葉書	

21	近況報告	佐藤 淳治	大木善太郎	昭和15. 11. 7	葉書
22	「掛算九々」寄贈御礼、郡教育界へも寄贈のお願い	天童 佐々木忠蔵	大木善太郎	昭和15. 8. 18	封書
23	研究物寄贈の御礼	日野 顕立	大木善太郎	昭和15. 8. 19	葉書
24	研究物寄贈への御礼	大沼 与吉	大木善太郎	昭和15. 8. 19	葉書
25	研究刊行物寄贈への御礼	玉造新太郎	大木善太郎	昭和15. 8. 27	葉書
26	日程（予定）のお知らせ	長井政太郎	大木善太郎	昭和15. 9. 27	葉書
27	著書入手の依頼	長井政太郎	大木善太郎	昭和15. 9. 9	葉書
28	「最上徳内の数学」入手の依頼	長井政太郎	大木善太郎	昭和16	葉書
29	奥村義貞氏来宅の件について	山寺 伊藤三右衛門	大木善太郎	昭和16. 10. 3	葉書
30	奥村義貞氏来宅の件について	山寺 伊藤三右衛門	大木善太郎	昭和16. 9. 11	葉書
31	奥村義貞氏来宅の件について	山寺 伊藤三右衛門	大木善太郎	昭和16. 9. 30	葉書
32	伊藤家の家系について	山寺 伊藤三右衛門	大木善太郎	昭和19. 2. 24	葉書
33	調査（立石寺）の日程について	山寺 伊藤三右衛門	大木善太郎	昭和19. 4. 12	葉書
34	立石寺のそろばん額について	山寺 伊藤三右衛門	大木善太郎	昭和19. 4. 5	葉書
35	立石寺算額について	山寺 伊藤三右衛門	大木善太郎	昭和19. 5. 30	葉書
36	算額調査御礼	山寺 伊藤三右衛門	大木善太郎	昭和19. 8. 8	葉書

37	双月酒井氏より預りの古書について	武田 好吉	大木善太郎	(差出年不明) 1.20	封書	封筒なし
38	□□術見当たり申候ゆえお立ち寄り下され	七日町 水口久兵衛	大木善太郎	不明	葉書	
39	御光来お待ち申し上げにつき	七日町 水口久兵衛	大木善太郎	不明	封書	
40	御来遊のお願い	七日町 水口久兵衛	大木善太郎	不明	葉書	
41	算盤学、雑誌に発表の件	山寺 伊澤 栄治	大木善太郎	不明	葉書	
42	名和千代吉のこと、算額の写し	野川 名和 季蔵	大木善太郎	不明	封書	

その他の書翰③

1	賀状	宮城県女子師範学校 井上國太郎	大木善太郎	大正 8. 1. 1	葉書	
2	賀状	横浜 渡辺等五郎	大木善太郎	大正 8. 1. 1	葉書	
3	松永貞辰伝記の件	新庄 中野 豊政	大木善太郎	昭和 3. 12. 4	葉書	
4	賀状	埼玉県浦和 伊藤 春吉	大木善太郎	昭和 6. 1. 1	葉書	
5	賀状	東京 山本 弥内	大木善太郎	昭和 6. 1. 1	葉書	
6	「梁上三珠算盤」について教を乞う	福島県田村郡 波田野三吾	大木善太郎	昭和 6. 6. 27	封書	
7	上記返信に対する礼状	福島県田村郡 波田野三吾	大木善太郎	昭和 6. 7. 9	葉書	
8	賀状	大阪市 高橋 誠一	大木善太郎	昭和 7. 1. 1	葉書	

9	祖父忠吉写真の件 についての回答	上山市 斎藤 伝作	大木善太郎	昭和7.12.28	葉書
10	賀状	横浜 山内 鶴吉	大木善太郎	昭和8.1.1	葉書
11	賀状	東京 長岡 徳治	大木善太郎	昭和9.1.1	葉書
12	著書御礼	長野県 井出 彌門	大木善太郎	昭和9.7.9	葉書
13	賀状	長野県 井出 彌門	大木善太郎	昭和11.1.1	葉書
14	賀状	山形県立図 書館長 田代 洗郎	大木善太郎	昭和11.1.1	葉書
15	賀状	米沢 綿貫庚一郎	大木善太郎	昭和11.1.1	葉書
16	賀状	横浜 渡辺等五郎	大木善太郎	昭和11.1.1	葉書
17	珠算・算数等の教 材について	山形市 鎌田 仙松	大木善太郎	昭和11.10.28	封書
18	新庄藩算学者安島 先生の件について の回答	新庄図書館 小山田徳次郎	大木善太郎	昭和11.10.8	葉書
19	近況報告	西村山郡高松 川越 十一郎	大木善太郎	昭和11.11.10	葉書
20	長谷川十弥の和算 本の件	米沢 綿貫庚一郎	大木善太郎	昭和11.12.5	封書
21	賀状	長野県 井出 彌門	大木善太郎	昭和12.1.1	葉書
22	賀状	東京 野崎 廣助	大木善太郎	昭和12.1.1	葉書
23	大木先生「中村政 栄建碑除幕式出 席」の件について	鶴岡市 岡田 銀蔵	大木善太郎	昭和12.4.8	葉書

24	近況報告	鶴岡市 高山喜三郎	大木善太郎	昭和12. 6. 2	葉書
25	志田収治氏死去のお知らせ	余目 白旗 尚信	大木善太郎	昭和13. 12. 1	葉書
26	志田君、木村君他界に関する件	余目町 大森 豊雄	大木善太郎	昭和14. 2. 14	封書
27	理科年表について	東京天文台	大木善太郎	昭和14. 7. 15	葉書
28	「故小野寺貞蔵君弔慰金決算報告」	鶴岡市 高山喜三郎	大木善太郎	昭和14. 8. 10	葉書
29	大木式掛算九九の教えを乞う	秋田県矢立 尋常高等小 学校 伊藤徳次郎	大木善太郎	昭和15. 10. 15	封書
30	印刷の都合について	山形市 石川 祐吉 (マルゼン 謄写堂)	大木善太郎	昭和15. 6. 17	葉書
31	著作寄贈の御礼	山形市 鎌田 仙松	大木善太郎	昭和15. 8. 19	葉書
32	著作寄贈の御礼	山形市 伊藤喜三郎	大木善太郎	昭和15. 8. 25	葉書
33	珠算研究寄贈御礼	余目町 大森 豊雄	大木善太郎	昭和15. 9 (差出日不明)	葉書
34	皆川先生宅訪問の件	東京都 和田 政雄	大木善太郎	昭和17. 11. 9	葉書
35	算額の製作年代についての回答	山形市 栗原 吉作	大木善太郎	昭和18. 3. 29	葉書
36	山形高等学校教員となる誘い	山形市 鎌田 仙松	大木善太郎	昭和19. 6. 9	封書
37	賀状	東京 山本 弥内	大木善太郎	(昭和?年) 1. 1	葉書
38	石塚六郎兵衛について	東京 國分 剛二	大木善太郎	(昭和?年) 11. 4	葉書

39	賀状	天童 秋葉政之助	大木善太郎	(昭和?年) 1. 1	葉書
40	小倉先生住所等について	長野県 井出 彌門	大木善太郎	(昭和?年) 7. 11	封書
41	書物の借用に関する件	天童(寺津) 瀬野 道蔵	大木善太郎	不明	封書
42	著書寄贈に対する御礼	東京都 森谷 公博	大木善太郎	不明	封書
43	上記返信への礼状	秋田県矢立 尋常高等小 学校 伊藤徳次郎	大木善太郎		

その他の書翰④

1	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	西田川郡田川小学校 高山善三郎	大木善太郎	(差出年不明) 9. 7	封書
2	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	西田川郡西郷第二小学校 榎本豊次郎	大木善太郎	昭和8 (差出月日不明)	封書
3	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	宮城県女子師範学校 井上国太郎	大木善太郎	昭和8 (差出月日不明)	封書
4	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	第四小学校 長塚	大木善太郎	昭和8. 10. 1	封書
5	不明	西根 □□□□	大木善太郎	昭和8. 10. 18	封書
6	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	西村山郡 山田	大木善太郎	昭和8. 10. 27	封書
7	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	盛岡高等農林学校図書館	大木善太郎	昭和8. 11. 22	封書

8	「会田翁安明翁事蹟並山形縣の和算家」代金の送付について	山形市 多田光太郎	大木善太郎	昭和8.11.24	封書	
9	23件分の払込票	山形郵便局	大木善太郎	昭和8.11.3	封書	
10	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	明治小学校 村山 章吉	大木善太郎	昭和8.11.3	封書	
11	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	京城中学校 尾形 反助	大木善太郎	昭和8.11.4	封書	
12	平山諦氏からの払込票	高嶺郵便局	大木善太郎	昭和8.11.9	封書	
13	封筒のみ	京都帝国大学 附属図書館	大木善太郎	昭和8.11.9	封書	
14	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	西田川郡西郷第一小学校 五十嵐理助	大木善太郎	昭和8.12.12	封書	
15	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	西田川郡大山小学校	大木善太郎	昭和8.12.13	封書	
16	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	福岡県立図書館	大木善太郎	昭和8.12.16	封書	
17	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	西田川郡野田小学校	大木善太郎	昭和8.12.23	封書	
18	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	盛岡高等農林学校図書館	大木善太郎	昭和8.12.27	封書	封筒のみ
19	著書購入にかかるやり取り(購入依頼・送金お知らせ)	福岡県立図書館	大木善太郎	昭和8.12.27	封書	送金支払通知書

20	著書購入にかかる やり取り（購入依 頼・送金お知らせ）	湯田川小学 校長 堀 三吉	大木善太郎	昭和 8. 12. 28	封書
21	(株)十七銀行から の払込票	高嶺郵便局	大木善太郎	昭和 8. 12. 29	封書
22		東京 会田 新一	大木善太郎	昭和 8. 12. 8	封書
23	おもてなしの御礼	武田 小平	大木善太郎	昭和 8. 2. 27	封書
24	著書購入にかかる やり取り（購入依 頼・送金お知らせ）	山形県師範 学校	大木善太郎	昭和 8. 2. 3	封書
25	封筒のみ	千葉県図書 館	大木善太郎	昭和 8. 2. 3	封書
26	著書購入にかかる やり取り（購入依 頼・送金お知らせ）	西田川郡大 山小学校 辺見 重次	大木善太郎	昭和 8. 4. 11	封書
27	著書御融通いただ きたく	金井村 誉田わかめ	大木善太郎	昭和 8. 5. 7	封書
28	著書購入にかかる やり取り（購入依 頼・送金お知らせ）	東田川郡狩 川小学校 志田	大木善太郎	昭和 8. 9. 11	封書
29	著書購入にかかる やり取り（購入依 頼・送金お知らせ）	茨城県師範 学校 佐藤 修一	大木善太郎	昭和 8. 9. 20	封書
30	著書購入にかかる やり取り（購入依 頼・送金お知らせ）	米沢東郡尋 常小学校 赤井連次郎	大木善太郎	昭和 8. 9. 3	封書
31	れんらく（奉納の 件について）	飽海 富樫半次郎	大木善太郎	昭和 8. 9. 8	封書
32	著書購入にかかる やり取り（購入依 頼・送金お知らせ）	尾花沢尋常 高等小学校	大木善太郎	昭和 9（差出 月日不明）	封書

33	封筒のみ	東根尋常小 学校 井上 庫八	大木善太郎	昭和9.1.16	封書
34	著書購入の件につ いて	村木沢 清野茂兵衛	大木善太郎	昭和9.12.20	封書
35	著書購入にかかる やり取り(購入依 頼・送金お知らせ)	西田川郡大 山小学校	大木善太郎	昭和9.3.5	封書
36	「会田安明事蹟並 山形縣之和算家」 購入したき件につ いて	東京 稲垣 儀一	大木善太郎	昭和10.7.4	封書
37	「中村政栄及び荘 内の和算家」購入 したき件について	酒田市 佐藤 竹松	大木善太郎	昭和10.8.1	封書
38	「会田安明事蹟並 山形縣之和算家」 購入の件について、 西大塚八幡社算額	中郡 井上平四郎	大木善太郎	昭和10.8.10	封書
39	著書購入の件につ いて	永野 口一	大木善太郎	昭和12.12.17	封書
40	著書購入にかかる やり取り(購入依 頼・送金お知らせ)	山形県図書 館協会	大木善太郎	昭和12.6.27	封書
41	書籍案内	澤村 正	大木善太郎	昭和13.10.4	封書
42	問い合わせの件へ 回答(先祖のこと)	鶴岡市 村田 久	大木善太郎	昭和13.3.19	封書
43	領収書	古典数学書 院	大木善太郎	昭和13.5(差 出日不明)	封書
44	著書購入にかかる やり取り(購入依 頼・送金お知らせ)	西田川郡加 茂小学校	大木善太郎	昭和13.8.14	封書
45		三省堂出版 部 小林 隆	大木善太郎	(差出年不明) 6.7	封書

46	購入本送付について	古典数学書院	大木善太郎	不明	封書
47	書籍案内	古典数学書院	大木善太郎	不明	封書
48	書代未払いの件	村形与一郎	大木善太郎	不明	封書
49	著書購入にかかるやり取り (購入依頼・送金お知らせ)	赤湯小学校 戸田 清次	大木善太郎	不明	封書
50	著書購入にかかるやり取り (購入依頼・送金お知らせ)	米沢興譲館 中学校	大木善太郎	不明	封書
51	著書購入にかかるやり取り (購入依頼・送金お知らせ)	飽海郡本楯 小学校 岡田 銀蔵	大木善太郎	不明	封書
52	著書購入の件について	高瀬 新関 □□	大木善太郎	不明	封書
53	「最上三十三観音 順礼始由来物語」 劇化のお知らせ	武田 小平	大木善太郎		封書

著書印刷・購入等関係

1	熊谷印刷所 見積書	熊谷印刷所	大木善太郎	昭和7.12 (差 出日不明)	単独	封入
2	「会田安明事蹟並 山形縣之和算家」 発刊のための諸れ んらく (発刊後含 む)	熊谷印刷所	大木善太郎	昭和7.12. 17~昭和9	葉書	計11通
3	納入書力	熊谷印刷所	大木善太郎	昭和8.1.27	単独	封入
4	出版届 (控)	大木善太郎	内務省警保 局 図書課	昭和8.11.10	単独	封入
5	契約書1 領収書2、 計三通	熊谷印刷所	大木善太郎	昭和8.7.10	単独	封入

6	「最上徳内数学上の貢献」購入について	市立函館図書館	大木善太郎	昭和15. 11. 2	葉書
7	「最上徳内数学上の貢献」購入について	藤橋孝三郎	大木善太郎	昭和15. 5. 20	葉書
8	「最上徳内数学上の貢献」購入について	長井中学校 佐藤	大木善太郎	昭和15. 9. 15	葉書
9	「最上徳内数学上の貢献」購入について	藤橋孝三郎	大木善太郎	昭和15. 9. 16	葉書
10	「最上徳内数学上の貢献」出版費関係書類一式			昭和15. 9. 29	
11	「最上徳内数学上の貢献」購入について	慶應義塾大学	大木善太郎	昭和15. 9. 30	封書
12	「最上徳内数学上の貢献」購入について	市立函館図書館	大木善太郎	昭和15. 9. 7	封書
13	「最上徳内数学上の貢献」購入について	新庄図書館	大木善太郎	昭和15. 9. 8	葉書
14	「最上徳内数学上の貢献」購入について	慶應義塾大学	大木善太郎	昭和15. 9. 9	葉書
15	「最上徳内数学上の貢献」購入について	山形県女師 範附属 鈴木 孫作	大木善太郎	昭和15. 9. 9	葉書
16	「刊行の跡をかへりみて」	熊谷印刷所	大木善太郎		単独 封入
17	「会田安明事蹟並山形縣之和算家」発刊のための諸れんらく（発刊後含む）	熊谷印刷所	大木善太郎		封書 7

- | | | | |
|----|---|-------|----------------|
| 18 | 各印刷所との諸れ
んらく 豊田(印)
ハマダ (印) マル
ゼン 谷田
計4通 | 大木善太郎 | 封書 計4通 |
| 19 | 古書購入にかかる
諸れんらく
計11通 | 大木善太郎 | 葉書 計11通、
綴済 |

山形県立米沢女子短期大学附属図書館所蔵分リスト

※寄贈時の短大側受領「大木氏寄贈図書・資料目録」手書きリスト（大木彬氏蔵）をそのまま活字化したため書名・著者名・年代等は順不同のままとなっています

書 籍 359冊

No.	著 者 名	書 名	出版年
1	早稲田大学出版部編	漢籍国字解全書第十三卷	昭和2年
2	早稲田大学出版部編	漢籍国字解全書第十四卷	昭和2年
3	早稲田大学出版部編	二大漢籍国字解第二卷	昭和4年
4	早稲田大学出版部編	漢籍国字解全書第三卷	大正15年
5	早稲田大学出版部編	漢籍国字解全書第四卷	大正15年
6	早稲田大学出版部編	漢籍国字解全書第五卷	大正15年
7	早稲田大学出版部編	漢籍国字解全書第六卷	大正15年
8	早稲田大学出版部編	漢籍国字解全書 墨子 下	大正3年
9	早稲田大学出版部編	漢籍国字解全書 墨子 上	大正3年
10	早稲田大学出版部編	漢籍国字解全書 管子 上	明治44年
11	早稲田大学出版部編	漢籍国字解全書 管子 下	明治44年
12	林 鶴一	数学叢書第一編 方程式	明治40年
13	林 鶴一	数学叢書第二編 作図不能問題	明治40年
14	林 鶴一	数学叢書第三編 不等式	明治40年
15	林 鶴一	数学叢書第四編 軌跡問題	明治41年
16	林 鶴一	数学叢書第五編 方程式	明治41年
17	林 鶴一	数学叢書第七編 行列式	明治42年
18	林 鶴一	数学叢書第九編 極大極小問題	明治43年
19	林 鶴一	数学叢書第十三編 順列論	明治44年
20	林 鶴一	数学叢書第十九編 数学史	大正5年
21	林 鶴一	数学叢書第二十一編 三角方程式	大正6年
22	長沢亀之助	解析幾何学問題解	明治38年
23	長沢亀之助	続 幾何学辞典	明治41年
24	松村定次郎	高等代数学	明治43年

25	長沢亀之助 (編)	初等微分積分学 上冊	明治32年
26	竹内端三	高等積分学	大正12年
27	小川通司	小学校に於ける数概念の拡充と数学教育	大正11年
28	中川銓吉	新撰 解析幾何学教科書	大正10年
29	高須鶴三郎	高等代数学	昭和10年
30	掛谷宗一	高等数学概要	大正11年
31	高木貞治	高等教育 代数学	明治39年
32	小倉金之助	図計算及ピ図表	昭和21年
33	藤森良夫	初等微分方程式. 学び方考え方と解き方	昭和19年
34	小川琢治	地震と都市	大正13年
35	鍋島信太郎	算術代数統篇 [教授参考]	昭和17年
36	有沢広巳	統計学要覧 上冊	昭和23年
37	根津千治 (編)	初等代数学 上巻	明治40年
38	松村定次郎	平面三角法 中学補習科大学豫科用	明治40年
39	荒川乙吉	三角形作図題分類	明治36年
40	梶島二郎	非ゆうくりっど幾何学	大正11年
41	柳原吉次	初等幾何学講義 第1巻	大正5年
42	山下安太郎 (訳)	けーじー氏 幾何学 続編	明治42年
43	林 鶴一	数学叢書第二十四編 省略算及簡便算	明治43年
44	一戸直蔵	数学史講義 上	大正7年
45	一戸直蔵	数学史講義 下	大正9年
46	アグレジューボッス	代数学 上	明治44年
47	アグレジューボッス	代数学 下	明治44年
48	ショヴネー	幾何学教科書 立体之部	明治32年
49	ショヴネー	幾何学教科書 平面之部	明治32年
50	小倉金之助	科学的精神と数学教育	昭和12年
51	小倉金之助	数学史研究	昭和10年
52	長沢亀之助	幾何学辞典	明治39年
53	長沢亀之助	代数学辞典	明治40年
54	原 濱吉	微積分学の基本概念と問題の解き方	
55	カジョリ	初等数学史	昭和3年
56	吉川實夫	近世総合幾何学	明治40年

57	金沢卯一	算術問題解法	明治40年
58	藤野了祐	平面三角法	昭和21年
59	内田 浩	新實用数学	昭和12年
60	森谷公博	新小学算術の教材研究と其取扱方	昭和10年
61	大上茂喬	解析幾何学演習 第1巻	昭和14年
62	東京物理学校同窓会	数学科 問題解義集	大正3年
63	カジヨリ	物理学史講義	大正9年
64	荒川乙吉	数学要義	明治38年
65	セジイク・タイラァ	自然科学史	昭和5年
66	酒井 栄	中学教育に於ける各科教授の原理と実際	昭和14年
67	会田梅太郎	数理認識と数量直観の実験実測	昭和3年
68	山本孫一	過渡期に於ける算術書の活用. メートル法教授を欺くの如く	大正13年
69	森谷公博	円周率の研究	昭和5年
70	ゴワレフスキー	数学史—大数学者伝—	昭和16年
71	小倉金之助	数学教育史	昭和7年
72	竹内端三	極限論	大正14年
73	越智治成	高等数学綱要	昭和5年
74	西谷(大上)茂喬	高等数学の思想と手段	昭和4年
75	文部省	新主義数学 上巻	大正4年
76	文部省	新主義数学 下巻	大正5年
77	長沢亀之助(編)	微分積分学 下冊	明治31年
78	松村定次郎	新撰解析幾何学	明治35年
79	高木貞治	新撰算術	明治31年
80	高木貞治	新撰代数学	明治34年
81		新約全書	明治37年
82		解析幾何 解答 PART1	昭和14年
83	W.K.クリフォード	数理積義	明治19年
84	BURNSIDE PANTON	THEORY OF EQUATIONS	明治28年
85	高見 豊	数学の本質	昭和17年
86		温徳華士幾何学	中華民國元年
87	本田貞彦	筆算速算法	大正9年
88	宮田耀之助	数学問題要解	明治40年

89	高村休松（編）	最近幾何学要義	明治41年
90	許 蕤舫	古算法之新研究	中華民國24年
91	藤田外次郎	新撰数学講義 下	明治37年
92	根津千治	積分学	大正14年
93	菊地大麓（編）	初等幾何学教科書 平面	明治28年
94	菊地大麓（編）	初等幾何学教科書 立体	明治28年
95	エム・シャルル	近世幾何学	明治27年
96	菊地大麓（編）	幾何学初歩教科書	明治37年
97	G.リチャードソン A.Sラムゼー	近世平面幾何学	明治28年
98	ルーシェ コンブルース	立体幾何学教科書	明治30年
99	ルーシェ コンブルース	平面幾何学教科書	明治30年
100	藤沢利喜太郎（編）	初等代数学教科書 上	明治31年
101	藤沢利喜太郎（編）	初等代数学教科書 下	明治31年
102	藤田外次郎（編）	新撰数学講義 上	明治37年
103	寺尾 壽（編）	中等教育 算術教科書 上	明治23年
104	寺尾 壽（編）	中等教育 算術教科書 下	明治22年
105	上野 清（編）	でとるみなんと	明治26年
106	竹内端三	函数論（問題解説）上巻	昭和14年
107	坂井英太郎（監修）	輓近 高等数学講座 2	昭和3年
108	坂井英太郎（監修）	輓近 高等数学講座 3	昭和3年
109	坂井英太郎（監修）	輓近 高等数学講座 4	昭和3年
110	大幸勇吉（監修）	輓近 高等物理・化学講座	昭和4年
111	金沢卯一（編）	受験用 省略計算	明治42年
112	林 重浩	幾何学解法 軌跡及作図題 上巻	明治35年
113	菊地大麓	ELEMENTS OF SOLID GEOMETRY	明治28年
114	菊地大麓	ELEMENTS OF PLANE GEOMETRY	明治24年
115	藤森温和（編）	中等教育 算術教科書問題解	明治31年
116	帝国数学会（編）	微分積分学初歩例題解	明治44年
117	加藤隆瑞	修身訓話 最上徳内	明治40年
118	菊地大麓	幾何学講義 第一巻	明治30年
119	国府種徳	支那学術史綱	明治33年
120	三守 守（閲）	ペテルセン 幾何問題解義	明治39年

121	桑木或雄	絶対と相對	大正10年
122		山形短期大学講演集	昭和3年
123	小田信夫	数意識の発達1 数学史話1 数学史話 完	昭和9年
124	丸山良二	数学教育に於ける学力測定 1	昭和9年
125	阿部八代太郎	数学教授法	昭和6年
126	坂井英太郎 (監修)	輓近 高等数学講座 1	昭和3年
127	千本福隆 (編)	初等代数学 上	明治39年
128	石野勝五郎	代数学問題詳解講義	大正10年
129	ニキソン	幾何学問題講義	明治39年
130	青山 勇	幾何の征服	昭和11年
131	松村定次郎	高等数学講義 方程式論	明治43年
132	高木貞治	新式算術講義	明治37年
133	藤沢利喜太郎	続初等代数学教科書	明治33年
134	F.G.ゴース	五桁の対数表及三角函数法	明治3年
135	森 岩太郎	数の計算法	明治40年
136	小倉金之助	数学教育の根本問題	大正13年
137	長沢亀之助	三角法辞典	大正1年
138	岡田良知	輓近 数学一班	昭和2年
139	金沢卯一	近似数之計算及省略計算	大正7年
140	四野宮朝治	実用数学	大正7年
141	清聖祖敕 (編)	数理精蘊 (上)	
142	清聖祖敕 (編)	数理精蘊 (中)	
143	清聖祖敕 (編)	数理精蘊 (下)	
144	田中矢徳	算術教科書	明治17年
145	李 儼	中国算術史	中華民國26年
146	カタラン	幾何学定理の問題	明治38年
147	坪谷幸六	地質鉱物学概論	昭和13年
148	内外教育資料調査会	教材集録・誌上時展覽会	大正9年
149	大木善太郎	最上徳内数学上之貢献	昭和15年
150	竹貫登代多 (主筆)	数学世界 代数学	明治38年
151		文明協会講演集 第11	大正10年
152	三上義夫	文化史上より見たる日本の数学	大正11年

153		九章算術 一	
154		九章算術 二	
155		九章算術 三	
156	礪村吉徳	算法闕疑抄 一	文化元年
157	礪村吉徳	算法闕疑抄 二	文化元年
158	礪村吉徳	算法闕疑抄 三	文化元年
159	礪村吉徳	算法闕疑抄 四	文化元年
160	礪村吉徳	算法闕疑抄 五	文化元年
161	会田安明 (編)	算法零約術 上	昭和9年
162	会田安明 (編)	算法零約術 中	昭和9年
163	会田安明 (編)	算法零約術 下	昭和9年
164	安島直円	円柱穿空円術	昭和9年
165	和田 寧	円理唇口	昭和11年
166	和田 寧	殆将算法	昭和11年
167	久留島義太	久氏遺稿 天之巻	昭和9年
168	久留島義太	久氏遺稿 地之巻	昭和9年
169	服部春之助	発明界之進歩	明治42年
170		東京物理学校雑誌	大正3年
171	工藤暢須	地図の描き方	昭和3年
172	暁星学校 (編)	仏語初歩	明治32年
173	Par.S.M	LECTURE	
174	李 儼	中算史論叢	中華民國20年
175	藪内 清	支那数学史	昭和19年
176	阪本陶一	商業史 日本之部	明治42年
177	柵山茂三郎	科学史概論	大正12年
178	東條四郎	測定工学叢書	昭和18年
179	田辺 元	科学概論	大正7年
180	林 鶴一	帝国百科全書第19編 新撰幾何学	明治31年
181	夏秋亀一	帝国百科全書第40編 最新統計学	明治44年
182	松村定次郎	帝国百科全書第62編 新撰三角法	明治33年
183	松村定次郎	帝国百科全書第66編 新撰微分積分学	明治34年
184	藤田外次郎	帝国百科全書第179編 近世幾何学	明治41年

185	藤田外次郎	商業叢書 商業数学	明治36年
186		本朝数学 通俗講演集	明治41年
187		齒車	
188	三上義夫	支那思想 科学 (数学)	昭和9年
189	三上義夫	豊島正美事蹟攷	昭和13年
190	水口静安	珠算教科書 (全)	大正5年
191	福田延臣	算法変形指南	
192	神谷定令	解惑辨誤	寛政2年
193	岩田清庸	順天堂算譜 一	
194	鈴木知幾 (閱)	洋算早見知 二篇	明治7年
195	市川方静 (閱)	算法量地捷解 前編上卷	
196	市川方静 (閱)	算法量地捷解 前編中卷	
197	市川方静 (閱)	算法量地捷解 前編下卷	
198	平内延臣	算法直術正解	天保11年
199	長谷川 弘 (閱)	算法助術 (全)	天保12年
200	木村尚壽	温知算叢	文政11年
201	長谷川 弘 (閱)	算法求積通考 一	
202	長谷川 弘 (閱)	算法求積通考 二	
203	長谷川 弘 (閱)	算法求積通考 三	
204	長谷川 弘 (閱)	算法求積通考 四	
205	長谷川 弘 (閱)	算法求積通考 五	
206	森 正門	割円表 首卷	
207	森 正門	割円表 卷之上	
208	森 正門	割円表 卷之下	
209	長谷川 寛 (総)	算法新書	明治6年
210	村田恒光	算法側円詳解	天保5年
211	安島直円	孤背術解	昭和12年
212	安島直円	不朽算法 上	昭和8年
213	安島直円	不朽算法 下	昭和8年
214	□ 忍燈	弧矢弦叩底 上	昭和10年
215	□ 忍燈	弧矢弦叩底 下	昭和10年
216	川井久徳	開式新法 上	昭和12年

217	川井久徳	開式新法 下	昭和12年
218	安島直円	平方零約解 全	昭和11年
219	安島直円	平方零約解 附録	昭和9年
220	井関知辰	算法全揮 上	昭和10年
221	井関知辰	算法全揮 中	昭和10年
222	井関知辰	算法全揮 下	昭和10年
223	会田安明	諸約混一術	昭和11年
224	松永良弼	方円算経 全	昭和8年
225	松永良弼	方円算経 下	昭和12年
226	藤田嘉言 (編)	神壁算法 上	寛政8年
227	藤田嘉言 (編)	神壁算法 下	寛政8年
228	御粥安本 (編)	算法浅問抄	天保11年
229	岩井重遠 (編)	算法雜俎	文政13年
230	剣持章行	探?算法	天保10年
231	小林忠良	算法瑚璉	天保7年
232	斎藤宣義	算法円理鑑	天保8年
233	沢口一之	古今算法記 一	
234	沢口一之	古今算法記 二	
235	沢口一之	古今算法記 三	
236	沢口一之	古今算法記 四	
237	沢口一之	古今算法記 五	
238	沢口一之	古今算法記 六	寛文10年
239	藤田嘉言 (編)	続 神壁算法及起源	
240	南 亮方	算法円理三台	
241	内田 恭	古今算盤 上 (乾)	
242	内田 恭	古今算盤 下 (坤)	
243	秋田義一	算法極形指南 一	
244	秋田義一	算法極形指南 二	
245	秋田義一	算法極形指南 三	
246	市川行英	合類算法	
247	榎 浄門 (編)	照闇算法 (全五卷)	
248	岩田清庸	順天堂算譜 二	

249	志野知郷（編）	骺機算法	
250	山口言信	算法円理氷積 上	
251	山口言信	算法円理氷積 下	
252	萩原禎助	円理算要	明治11年
253	大木善太郎	最上徳内数学上之貢献	昭和15年
254	水井祥文	幾何 全答案 作製の秘密	昭和16年
255	高山 嵩	文明協会講演集（第5）	大正12年
256	田中館愛橘	メートル法の歴史と現在の問題	昭和9年
257	矢崎信一	I 一般項目 平面球面 三角法（I）	昭和8年
258	矢崎信一	I 一般項目 平面球面 三角法（II）	昭和8年
259	細井 滄	IX 別項 和算（I）	昭和8年
260	細井 滄	IX 別項 和算（II）	昭和9年
261	三上義夫	数学教育の科学的基礎 数学史話2	昭和9年
262	三上義夫	Mathematics in China and Japan	
263	三上義夫（編著）	和算之方陣問題	大正6年
264	成瀬政男	日本技術の母胎	昭和20年
265	吉沢新作（編）	無尽通信	昭和11年
266	長田幹雄（編）	教育（第3巻第8号）	昭和10年
267	国領友太郎（編）	えっくす. わい（第24巻第10号）	昭和3年
268	カール	数学要義の内 代数学	明治36年
269	田辺尚雄	宗教音楽	昭和9年
270	哲学会（編集）	哲学雑誌（370号）	大正7年
271	哲学会（編集）	哲学雑誌（371号）	大正7年
272	哲学会（編集）	哲学雑誌（372号）	大正7年
273	坂本嘉治馬（編）	史学雑誌 第35篇（8号）	大正13年
274	山下安太郎（編）	東京物理学校雑誌 No.163	明治38年
275	山下安太郎（編）	東京物理学校雑誌 No.167	明治38年
276	山下安太郎（編）	東京物理学校雑誌 No.168	明治38年
277	山下安太郎（編）	東京物理学校雑誌 No.169	明治38年
278	山下安太郎（編）	東京物理学校雑誌 No.170	明治39年
279	山下安太郎（編）	東京物理学校雑誌 No.172	明治39年
280	山下安太郎（編）	東京物理学校雑誌 No.174	明治39年

281	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.177	明治39年
282	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.180	明治39年
283	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.182	明治40年
284	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.187	明治40年
285	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.190	明治40年
286	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.193	明治40年
287	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.195	明治41年
288	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.200	明治41年
289	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.217	明治42年
290	金沢卯一 (編)	東京物理学校雑誌 No.227	明治43年
291	金沢卯一 (編)	東京物理学校雑誌 No.228	明治43年
292	金沢卯一 (編)	東京物理学校雑誌 No.229	明治43年
293	金沢卯一 (編)	東京物理学校雑誌 No.230	明治44年
294	金沢卯一 (編)	東京物理学校雑誌 No.235	明治44年
295	池上泰次郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.282	大正 4 年
296	池上泰次郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.283	大正 4 年
297	池上泰次郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.284	大正 4 年
298	池上泰次郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.285	大正 4 年
299	池上泰次郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.312	大正 6 年
300	池上泰次郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.325	大正 7 年
301	池上泰次郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.330	大正 8 年
302	池上泰次郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.337	大正 8 年
303	池上泰次郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.341	大正 9 年
304	山岸 進 (編)	東京物理学校雑誌 No.354	大正10年
305	山岸 進 (編)	東京物理学校雑誌 No.356	大正10年
306	山岸 進 (編)	東京物理学校雑誌 No.355	大正10年
307	山岸 進 (編)	東京物理学校雑誌 No.360	大正10年
308	山岸 進 (編)	東京物理学校雑誌 No.362	大正11年
309	田中 実 (編)	東洋学芸雑誌 No.400	大正 4 年
310	三宅雪嶺	日本及日本人 新日本	大正 5 年
311	錢 寶琮 (撰)	中国算学史 上巻	中華民國21年
312		山形県郷土史料大博覧会出品目録	

313	上総 亨	算術. 諸等数	大正 6 年
314	森 啓助	算術. 比及比例	大正 4 年
315	中村慶次郎	算術. 歩合算及利息算	大正 5 年
316	坂本嘉治馬 (編)	史学雑誌 (第39篇 8号)	昭和 3 年
317	根津千治	広 初等代数学 下卷	明治40年
318	竹貫登代多	数学世界 幾何学 1号	明治38年
319	竹貫登代多	数学世界 算術 7号	明治38年
320	竹貫登代多	数学世界 幾何学 6号	明治39年
321	竹貫登代多	数学世界 幾何学 10号	明治39年
322	竹貫登代多	数学世界 第5号	明治41年
323	竹貫登代多	数学世界 第6号	明治41年
324	立岩芳太郎 (編)	実用 工業数学	明治30年
325	淡中 濟	算術 整数及小数	大正 5 年
326	加藤幸重郎	算術 整数ノ性質	大正 5 年
327	大塚駟太郎	算術 分数四則	大正 5 年
328	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.183	明治40年
329	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.184	明治40年
330	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.188	明治40年
331	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.189	明治40年
332	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.203	明治41年
333	池上泰次郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.333	大正 8 年
334	服部春之助 (編)	東京物理学校雑誌 No.346	大正 9 年
335	服部春之助 (編)	東京物理学校雑誌 No.347	大正 9 年
336	田中健治 (編)	東洋学芸雑誌 No.367	明治45年
337	田中健治 (編)	東洋学芸雑誌 No.368	明治45年
338	田中健治 (編)	東洋学芸雑誌 No.369	明治45年
339	田中健治 (編)	東洋学芸雑誌 No.370	明治45年
340	田中健治 (編)	東洋学芸雑誌 No.372	大正元年
341	田中健治 (編)	東洋学芸雑誌 No.381	大正 2 年
342	田中 實 (編)	東洋学芸雑誌 No.413	大正 5 年
343	田中 實 (編)	東洋学芸雑誌 No.414	大正 5 年
344	山下安太郎 (編)	東京物理学校雑誌 No.194	明治41年

345	岩井勇藏（編）	東亜の光 第13巻第12号	大正7年
346	鹽練忠治（編）	東亜の光 第15巻第3号	大正9年
347	千葉孝起（編）	学海（8月号）	昭和19年
348	岡田良一	発見発明年表 附科学者略伝	大正6年
349	大木木仙	数学世界 研究資料 上	
350	千葉県立図書館（編）	房総算学調査資料	大正15年
351	柳原吉次	初等幾何学作図問題（Ⅰ）	昭和8年
352	柳原吉次	初等幾何学作図問題（Ⅱ）	昭和8年
353	道端良秀	無尽の研究	昭和9年
354	大江水青（編）	山形県教育	大正15年
355	大木木仙	数学世界 研究資料 下	
356		塵劫記	明和6年
357	会田安明	自在物談	昭和41年
358		文政十三庚寅曆	文政13年
359	橋本守膳	一紙即算	

和 書 26冊

1	石塚克孝	玄々堂叢書四. 石塚克孝日記	
2		最上流算法基数定位之伝	
3	斎藤尚中	最上流鈎股弦術 全	
4		算法記相場除 全	
5		最上流算法記	
6		算法整数術	
7	万尾時春	見立算法規矩分等集 (抄)	享保 7 年
8	会田安明 (編)	円理弧背真術	
9		真術五拾箇問答 全	
10	菅野元健	補遺解伏題生尅篇	
11		算法学海	
12	安島直円	不朽算法	
13	会田安明 (編)	算法古今通覧 全	寛政 7 年
14	鈴木保造	草術算法	
15	石塚克孝	石塚克孝著作和算書	
16	藤田定資	精要算法. 改精算法	
17	会田安明 (編)	鈎股本源輯起源	
18	会田安明 (編)	算法角術起源	
19	最上徳内 (編)	測量算策	
20	菅野元健 (編)	補遺解伏題生尅篇 澄解	
21	会田安明 (編)	円理弧背真術	
22		解伏題交式斜乗之諺解	
23	関 孝和	解伏題之法	
24	市野茂喬	楯円周通術	
25		算法整数術	
26		側円術 完	

資 料 97種

1		数学史年表（中国）	
2		数学史年表（日本）	
3		数学史年表（世界）	
4		理科年表（日本・東洋・西洋）	
5		数学史料（日本・東洋・西洋）	
6		解義 算術難問	明治40年
7		解義 代数難問	
8		解義 幾何学題解	大正12年
9		三角法問題解	大正12年
10		東京物理学校試験問題集	明治44年
11		数学要義	
12	最上徳内	度量衡説統	昭和13年
13	三上義夫	東西数学史	昭和3年
14	三上義夫	On the Establishment of the Yenri Theory in the old Japanese Mathematics	昭和5年
15	三上義夫	支那数学の特色	大正15年
16	藪内 清	唐開元占経中の星経	
17	新城親蔵	支那思想 科学（天文）	昭和10年
18	三上義夫	関流数学の免許段階の制完と変遷	
19	三上義夫	関流数学の免許段階の制完と変遷（上・下）	
20	三上義夫	円理の発明に関する論証（1～4）	昭和5年
21	三上義夫	内田五観と洋證学	昭和14年
22	三上義夫	九九に就きて	
23	三上義夫	写法新術及び其著者 遠藤高環	
24	三上義夫	庄内鶴岡の算者石塚克孝と小関三英の書状	昭和14年
25	三上義夫	疇人伝論-併せてVan Hee氏の所説を評す(上・下)	昭和2年
26	三上義夫	印度の数学と支那との関係	
27	三上義夫	福岡侯黒田斉清と測量術	昭和18年
28	三上義夫	房総数学年表	昭和11年
29	三上義夫	科学史研究 第七号	
30	三上義夫	鳩野宗巴と関孝和の数学並に科学史の一般考察	

31	三上義夫	清朝時代の割圍術の発達に関する考察(上・下)	
32	三上義夫	支那数学の特色 (下)	
33	三上義夫	石黒信由 行列式論	
34	三上義夫	Sarkar氏著 印度科学史 (一)	大正8年
35	三上義夫	円理ノ發明ニ就テ	昭和6年
36	三上義夫	法道寺和十郎ト多角形ノ面積ノ極大	昭和7年
37	三上義夫	関孝和ノ円ノ算法に就テ	昭和6年
38	三上義夫	安島直円の対局表作製の研究と会田安明の記事(I・II)	昭和14年
39	藪内 清	十二律管について	
40	藤田松三郎	和算における会田安明の業績(和算史の研究其十一)	昭和17年
41	林 鶴一	岩盤兩羽ノ和算家ニ就テ	昭和7年
42	岩村寅之助	我が国数学の進むべき道についての一考察	
43	平山 諦	田中由真と菅野元健との行列式 (I) (II)	昭和12年
44	平山 諦	我が国に於ける行列式の展開法に就て	昭和13年
45	八木装三郎 (述)	支那の結絶と数学の根源	
46	大木善太郎 (稿)	会田算左右衛門安明年譜略	昭和17年
47	皆川新作	最上徳内と医学	
48	中野豊政 (編)	新庄藩数学大家松永貞辰略伝及び逸話	
49	久保季茲(著) 大木善太郎(稿)	古語拾道講義	
50		数学に関する学術上の東洋西洋	
51	児玉達童	先批判期のカントに於ける数学と哲学	大正11年
52	大木善太郎	和算史上より見たる中村政栄と荘内の和算家	昭和13年
53		会田安明翁事蹟	昭和8年
54			安政6年
55	米沢郷土館 (編)	鷹山公偉蹟録解説	
56	大木善太郎 (述)	会田安明翁事蹟並び山形県の和算家	昭和9年
57		日本中等教育数学会第20回総会陳列品目録	昭和13年
58		山形県郷土史料大展覧会出品目録	昭和10年
59		第壹回計算器並び算書陳列目録	大正15年
60		最上川展覧会出品目録	昭和8年
61	大木善太郎 (稿)	山形県数学年表	昭和2年
62	大木善太郎 (稿)	山形県数学史料	昭和8年

63	大木善太郎 (稿)	山形県数学史料	大正13年
64	大木善太郎	山形県より算出した我が国の数学者並びに其史蹟に関する調査(1)	昭和2年
65	大木善太郎	山形県より輩出した我が国の数学者並びに其史蹟に関する調査(5)(6)	昭和2年
66		中国暦法関係 I	
67		中国暦法関係 II	
68		中国数学史 補遺	
69	大木善太郎	山形県人関係 刊行和算関係書目録	
70	大木善太郎	算術整理帳	大正13年
71	大木善太郎	科学史料 其二	大正14年
72		算法羽黒山猷額評林	
73		算法梶尾山猷額評林	
74		会田安明翁事蹟並び山形県の和算家	
75		科学畫報	
76	吉田源治	暦算 3. 4	
77		鈎物極秘伝 全	
78	大木善太郎	山形県航空史料	
79	大木善太郎	講演要項 (算術)	大正9年
80	川路柳虹	数学	
81	大木善太郎	パツクル解析幾何学抄	
82	大木善太郎	ノート (目録簿)	
83	大木善太郎 (稿)	括要算法 (享卷)	
84	橋本増吉	左伝の製作年代に就いて	
85	大木善太郎 (編)	数学年表	明治42年
86	渡辺徳太郎 林 鶴一	会田算左右衛門先生事蹟 会田算左右衛門・事蹟二就テ	大正5年
87		山形県郷土資料大展覧会会則	昭和10年
88	吉田利兵衛	遅速立成	
89	吉田利兵衛	盈縮立成	
90		北畠顕信公出羽ヨリ陸奥征伐ノ事実	
91	三上義夫	算額雑攷	
92	大木善太郎	ノート等	
93		愚問	
94		黒井堰地図	

95	大木善太郎	和算史上より見たる中村政栄と荘内の和算家	昭和12年
96		書状	
97		資料断片	

古文書史料目録 第34号

和算関係資料目録

2012年3月発行

編集兼
発行人 山形大学附属博物館

〒990-8560 山形市小白川町1丁目4-12

TEL/FAX 023(628)4930

<http://www.lib.yamagata-u.ac.jp/museum/>
